DREAM＆PRIDE of TABITO round 2

田人小・中学校だより
７月号　令和元年６月２８日
文責：校長　新田　泰尋

中体連、今まで培ってきた力を、出しきり、悔いのない試合を展開しました！

６月１４日、中学生の部活動にとっては、いよいよ集大成となる、いわき市中体連総合大会が開催されました。今年度は、団体チームが組めず、個人戦のみの出場となりましたが、シングルスは男子１名、女子４名、ダブルスは男子１組が出場しました。３年生の遠藤千晶さんと２年生の大和田愛恵さんがベスト１６まで進出。それぞれが今までの練習の成果を十分出し切り、最後の最後まで諦めず、悔いのない試合にすることができました。

「田人魂」轟かせた小学校陸上競技大会！

また、６月１９日には、小学校陸上競技大会が開催され、６年生を中心として、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、1000m、100m、そして４×100mリレーに出場しました。開会式では、宗田昇大くんが高校野球を彷彿させるすばらしい選手宣誓を行い、場内の感動をよびました。競技では、萩原良昭くんが走り幅跳びで組３位、宗田悠冶くんがソフトボール投げで組１位と大健闘！　さらに４×100mリレーでは、今までの練習の成果が実を結び、今までにない速いバトンパスで走りぬきました。５年生は控え選手を含め全員が、決して大規模校に引けをとらない立派な応援で「田人魂」を場内に轟かせました。

盛り上がった壮行会！　中学校中体連総合大会、小学校競技陸上大会の前には、それぞれの「選手壮行会」が、臨時に結成された応援団により開催され、会場が割れんばかりの大きな応援の声に包まれました。どちらの壮行会も、応援団の限られた練習時間の中で仕上げた最高のパフォーマンスで応援を盛り上げました。田人小中の児童生徒の熱い思いが選手に伝わったので、選手たちは持っている最高の力を出し切れたのですね。